

chouseikai
Since 1945, Saga

きりん新聞

KIRIN NEWSPAPER

令和3年 12 月号

発行 医療法人 長晴会

佐賀市久保泉町大字上和泉2201
TEL 0952-98-0120

きりん新聞編集局

金泉中学校生徒会慰問

10月17日に金泉中学校から色鮮やかな千羽鶴と寄せ書き、吹奏楽のDVDをいただきました。

コロナが流行る前は、毎年老健きりんで素敵な演奏を披露してくれていました。

今年は感染予防のため、演奏の映像をDVDで鑑賞させていただきました、中学生の真剣な表情や、心地の良い音色に利用者様も聞き入っておられました。

千羽鶴は談話室に華やかさを演出してくれ、寄せ書きには一つひとつ目を通して、ニコニコと嬉しそうな表情をされていました。



見て・食べて 感じる秋



春から初夏にきれいな花を咲かせるハナミズキですが、今の時期は赤や黄色・オレンジに葉が色づき、また違った美しさを見せてくれます。きりんアパートメントの中庭にあるハナミズキもきれいに色づき、利用者様たちの目を楽しませ『目で見て』秋を感じさせてくれています。



また、きりんアパートメントでは『食べて』秋を感じてもらおうと、手作りの大学芋をふるまいました。

ホクホクとした食感の大学芋に、甘いアイスクリームやあんこを添えたおやつは、皆様に好評をいただきました。



部分月食

11月19日、月の97.8%が地球に入り込み、ほぼ皆既月食ともいえる『部分月食』が観測されました。今回と同じ程度かそれ以上に深い部分月食は、月の98%が地球の影に入り込んだ、昭和7年9月15日の部分月食以来、89年ぶりとのことで大変貴重な瞬間でした。

皆既月食中の色は大気中のチリの量で変化し、いつも同じではありません。大気中のチリの量が多いと通り抜ける光の量が少なくなり、黒っぽく見えるそうです。

次に今回よりも深い部分月食が日本で観測できるのは、65年後と言われています。(国立天文台発表より)

書き方講座

老健きりんでは生活リハビリの一環で、『自分の名前と住所の書き方講座』を行っています。

長い人生の中で、名前と住所を書く機会はいくつになってもあるもの。

書き方講座を通じて「自分の名前をしっかりと書けるようになったよ」と、利用者様の自信にあふれた表情を見ることができています。



園芸活動



紅葉だけではなく、寒さに強い色とりどりの花できりんを飾りつけようとグループホームきりんやデイケアきりんの利用者様と園芸活動を行いました。

秋から冬へと季節の変わる11月。

風が吹けば寒さが身に染みるようになりましたが、風のない陽気なこの日は外作業がはかどりました。

あたたかな日差しに包まれ、色とりどりのパンジーを思い思いに植え付ける作業の中で、久しぶりに土や花に触れることで、普段とはまた違った利用者様の表情や笑顔が見えました。そして、作業中は利用者様や職員との会話も普段よりいっそう弾み、楽しい時間となりました。

